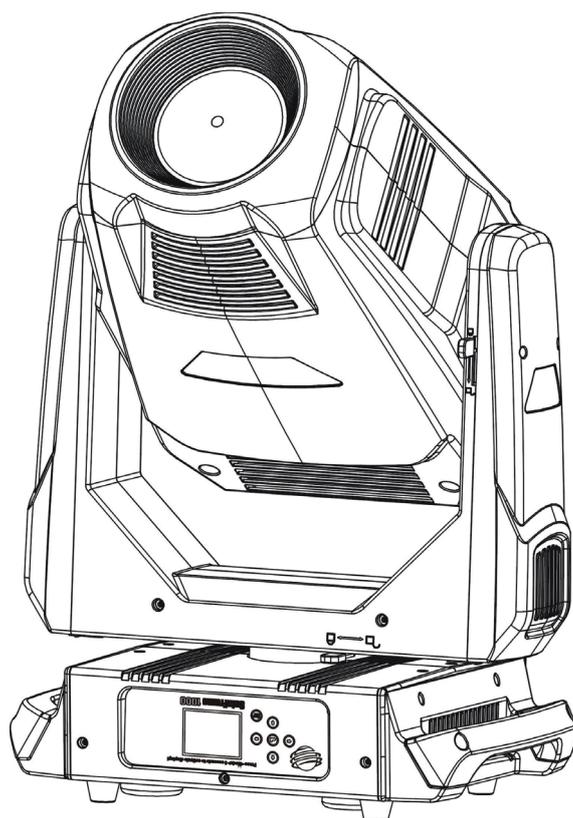


HIGH END SYSTEMS



an ETC. Company



SolaFrame 1000

ユーザーマニュアル

Version 1.1 — Revision B



To view a list of ETC trademarks and patents, go to etconnect.com/ip. All other trademarks, both marked and not marked, are the property of their respective owners.

Information and specifications in this document are subject to change without notice. High End Systems assumes no responsibility or liability for any errors or inaccuracies that may appear in this manual.

安全にお使いいただくために

警 告

-  ● 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
-  ● 弊社指定の使用条件でお使いください。使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。
-  ● 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。
-  ● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。
-  ● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
-  ● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
-  ● 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
-  ● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
-  ● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

注意

1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

注意

- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。
ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

目次

はじめに	3
ハイエンドシステムズへのお問い合わせ先	3
特許	3
条項および条件と保証に関する情報	3
安全性に関する重要な情報	4
器具概要	5
外形寸法図	6
安全に関する注意事項	7
操作と使用に関する一般的なガイドライン	8
器具の設置	9
電源	11
DMX 制御	12
DMX コネクタピン配列	12
DMX ケーブルを器具へ接続する	13
DMX の末端処理	14
DMX スタートアドレスの設定	14
DMX チャンネル	14
器具の設定	15
ユーザーインターフェイスの操作	15
器具のパラメーター設定	16
DMX アドレス	16
Info メニュー	16
チャンネルの DMX 値を表示	17
器具ヘッド温度を表示	17
電源温度を表示	17
ファン速度の表示	17
センサー状態の表示	17
イーサネット IP アドレスの表示	17
ソフトウェアバージョンの表示	17
Set メニュー	18
入力選択	19
Art-Net ユニバースの設定	19
サービス設定へのアクセス	19
ファンモードの設定	19
ディスプレイ設定の設定	20
温度単位の設定	20
USB ポートを使用した器具のファームウェアアップデート	20
器具を工場出荷時の初期設定へリセットする	20
テストメニュー	21
器具の機械的位置をリセット（ホーム）する。	21
器具のテスト	21
個別チャンネルのテスト	21
個別チャンネルの手動設定	21
個別機能の再調整	21
プリセットメニュー	22
再生設定の設定	22
自動プログラムを選択する	22
自動プログラムの編集	22
シーンの編集または取り込み（記憶）	23
複数シーンの取り込み（記憶）	23

エラーコード	24
クリーニングとメンテナンス	27
SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ Rev B	29

はじめに

SolaFrame 1000 自動フレーミング器具をご購入いただき、ありがとうございます。本マニュアルには、ご利用の SolaFrame 1000 器具の安全な設置と設定、メンテナンスに関する重要な情報を記載しています。

ハイエンドシステムズへのお問い合わせ先

ハイエンドシステムズは ETC 社のブランドです。

本社

カスタマーサービスまたは販売サポートについては、本社（下記）までお問い合わせください。
(日本国内では巻末記載のウシオライティングまでお問い合わせください)

2105 Gracy Farms Lane
Austin, TX 78758 USA
電話：512.836.2242
ファックス：512.837.5290
フリーダイヤル：800.890.8989
ウェブサイト：highend.com

技術サポート

SolaFrame 1000 の設置や設定、操作に関する問題が生じた場合には、まずは本マニュアルをご参照ください。より幅広い情報をお探しの場合には、ハイエンドシステムズウェブサイト (highend.com) をご利用ください。
日本国内では巻末記載のウシオライティングまでお問い合わせください。

特許

知的所有権に関する通知

ハイエンドシステムズの製品は、ハイエンドシステムズウェブサイト (<https://www.highend.com/patents>) に記載する特許 (1 件以上) により保護されているか、または出願中の特許 (1 件以上) の対象となっています。

条項および条件と保証に関する情報

条項および条件と保証に関する全ての情報については、ハイエンドシステムズウェブサイト (<https://www.highend.com/pub/products/HES-Warranty-information.pdf>) をご参照ください。
日本国内の保証についてはウシオライティングまでお問い合わせください。

製品の改造に関する警告

ハイエンドシステムズの製品は、米国安全規制および国際安全規制の要件に準拠して設計され、製造されています。製品を改造した場合、安全性に影響が生じ、関連する安全規格に製品が準拠しなくなる可能性があります。

安全性に関する重要な情報

本装置の組立作業や取付作業、操作を行う前に、説明書を全てお読みください。オペレータは、本器具を継続して安全に操作する責任を負います。本マニュアルには、継続して安全に操作するためのヒントを記載しています。安全性に関する懸念がある場合には、いつでもハイエンドシステムズ技術サポートまたはウシオライティングまでお問い合わせください。

本マニュアルの余白には、以下の注と注意、警告に関する国際記号が記載されています。この記号は、重要なメッセージを明確に示すためのものです。



注記：注記には本文の補足として、役立つヒントと情報が記載されています。



注意：この記号が付いた文章は、操作中に装置の表面が非常に高い温度に達する可能性があることを示しています。装置を取り扱う際、または修理する際には、器具の温度が下がるまで待ってから作業を行ってください。



注意：「注意」記号付の文章は、ある行為によって未知の影響や望ましくない影響が生じるおそれがあることを示しています（データの損失や装置に関する問題など）。



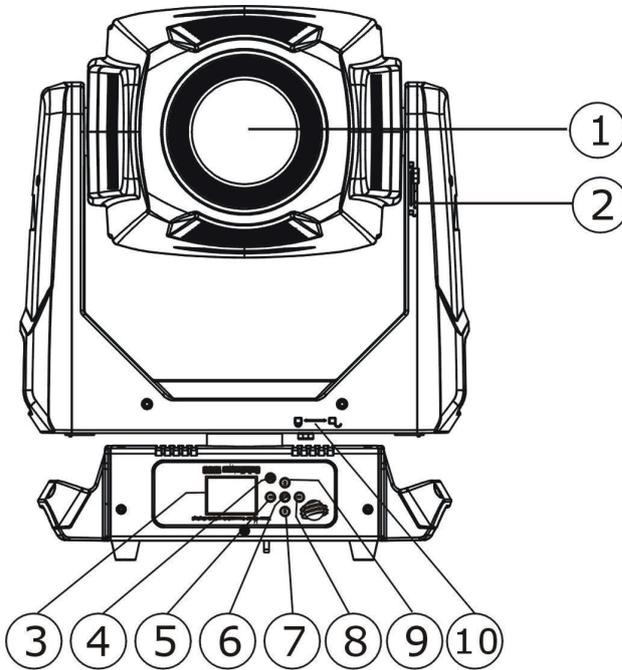
警告：感電の危険があります！ この警告記号付の文章は、感電の危険がある状況を示しています。



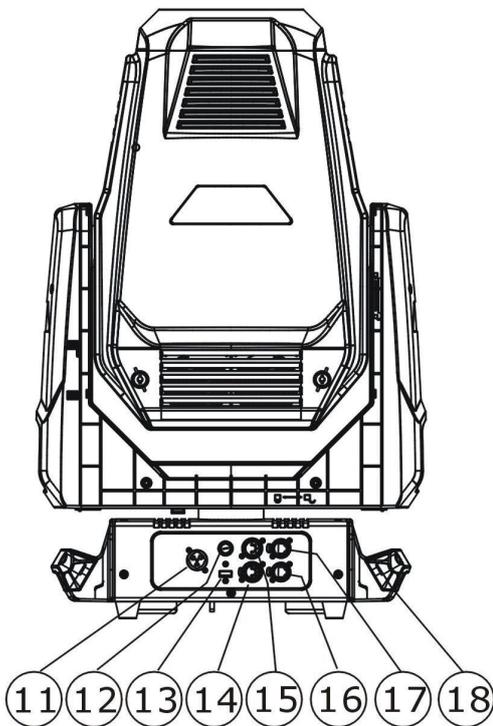
警告：「警告」記号付の文章は、装置の損傷や負傷事故が生じるおそれがある状況、またはある行為によって重大な影響や危険な影響が生じるおそれがある状況を示します。

器具概要

SolaFrame 1000 器具の技術仕様については、テクニカルデータシートを御覧ください。
[https://www.highend.com/documentation/SolaFrame 1000/SolaFrame1000-TDS.pdf](https://www.highend.com/documentation/SolaFrame%201000/SolaFrame1000-TDS.pdf)

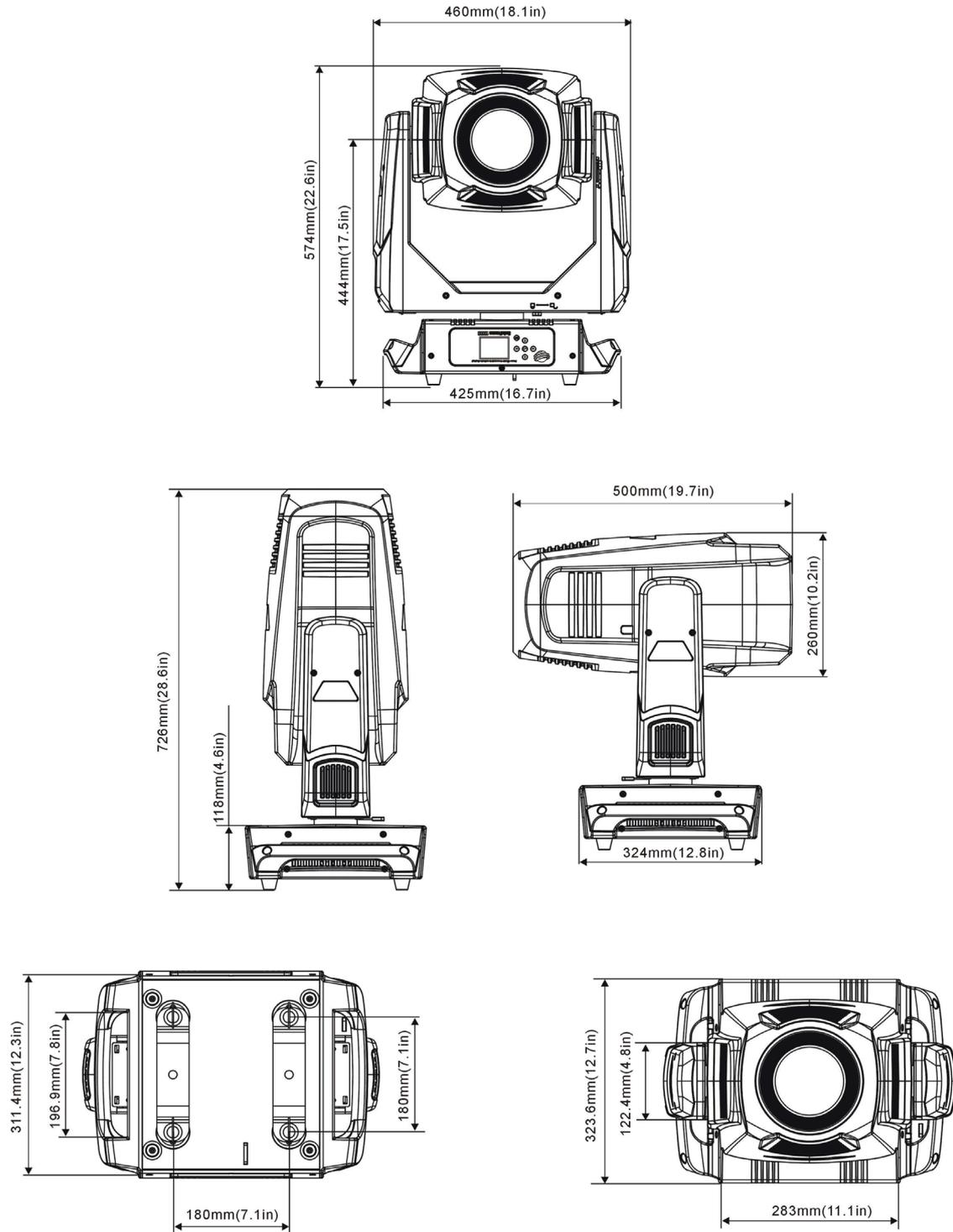


- 1: レンズ
- 2: チルトロック
- 3: ディスプレイ
- 4: [Mode/Esc] ボタン
- 5: 左ボタン
- 6: [Enter] ボタン
- 7: 下ボタン
- 8: 右ボタン
- 9: 上ボタン
- 10: パンロック
- 11: 電源入力
- 12: ヒューズ
- 13: USB 端子
- 14: DMX 入力
- 15: DMX 出力
- 16: Art-Net 入力
- 17: Art-Net 出力
- 18: ハンドル



外形寸法図

単位：mm（括弧内はインチ）



安全に関する注意事項

安全に操作するためには、本ユーザーマニュアルに記載されている安全に関する説明と警告、ならびに製造業者の代理店からの指示に従って作業してください。

- SolaFrame 1000 器具は家庭用ではなく業務専用です。本装置を使用する前に、マニュアルを全てお読みください。
 - 修理するには、保証の対象範囲に変更が生じないようにするため、担当のハイエンドシステムズ代理店またはハイエンドシステムズ技術サポートまで事前にお問い合わせください。
-



警告：お客様の安全を守るため、使用前に以下の警告と注意事項をお読みください。

- 本装置は、資格を有する職員のみが操作する設計となっています。
 - 修理作業を行う前に、電源と DMX からユニットの接続を外してください。
 - 必ず指定の型式と定格のヒューズに交換してください。
 - 規定の範囲内の電圧の利用が可能であることを確認してください。
 - NEMA タイプ 1 筐体、屋内での使用、乾燥した場所専用の装置です。屋外で使用しないでください。本器具は、湿度が 90% 以下（非結露）の環境での使用を目的としています。
 - 本器具を使用する際には、損傷した電源コード（コードセット）を接続しないでください。電源コードが損傷している場合には、必ず資格を有する技師が同等のタイプのコードと交換した上で使用してください。予備の電源コードについては、お近くの認定代理店までお問い合わせください。
 - レンズや保護スクリーン、紫外線スクリーンが損傷している場合には、本器具を使用しないでください。レンズが損傷している場合には、必ず交換した上で使用してください。交換品については、お近くの認定代理店までお問い合わせください。
 - 器具を低温で保管した場合、または輸送した場合には、室温で最低 1 時間放置し、温めた上で電源を投入してください。低温の状態ですぐに電源を投入すると、器具が損傷し、製造業者による保証が無効になるおそれがあります。
 - 本装置はクラス 1 装置です。必ず接地してください。
 - 可燃性物質にビームを照射しないでください。
 - 器具ヘッドを可燃性材料から 0.1 m (0.33 フィート) 以上離してください。
 - 照明対象物までの最低距離：2 m (6.56 フィート)。
-



注意：表面が高温に達します。取扱作業や修理作業を行う前に、器具を放置し、完全に温度を下げてください。





注意：本ユーザーマニュアルの指示に従わなかったために生じた損傷については、保証の対象外となります。その結果として生じた欠陥や問題については、認定代理店では責任を負いかねます。

操作と使用に関する一般的なガイドライン

- 本器具を操作する際には、器具に添付の技術仕様ラベルに記載の最大交流電流のみを使用してください。
- ラइटニングエフェクトは、長期運転用として設計されたものではありません。定期的に運転を休止することにより、器具を故障させることなく、長期間使用することができます。
- 器具を振動させないでください。器具の設置・操作時に強い力を加えないでください。
- 設置場所を選択する際には、器具が極度の高温や湿度、粉塵に晒されないことを確認してください。
- 同梱のオメガブラケット（簡易ロックつまみねじ付）を使用して器具を吊り下げる場合には、90度ポジティブラッチ全体につまみねじが嵌合していることを確認してください。
- 器具の機能に習熟した上で器具を操作してください。資格を有していない人や、器具の機能に習熟していない人に操作させないでください。ほとんどの損傷は、未熟な操作を原因として生じます。
- 器具を輸送する際には、正規の包装材を使用してください。製造業者が提供したものの以外の包装材を使用した場合、ETC社とハイエンドシステムズでは器具に関する責任を負いかねます。
- 器具を改造しないでください。改造した場合、製造業者による保証が無効となります。
- 本マニュアルでは、本器具の正しい設置方法と操作方法について説明します。使用目的以外の用途で本器具を使用した場合、損傷を生じ、工場による保証が無効となるおそれがあります。
- 不正な方法を用いて本器具を使用した場合、または本マニュアルに記載されている方法とは異なる方法で器具を使用した場合、負傷事故や装置の故障を生じるおそれがあります。
- 本器具の光源は交換することができません。光源の耐用期間が終了した場合には、器具を交換してください。
- 器具に電源を供給しない場合、SolaFrame 1000に搭載しているバッテリーが7～10日後に完全に空になります。器具に電源を投入すると、3～4時間以内にバッテリーが再充電されます。

器具の設置



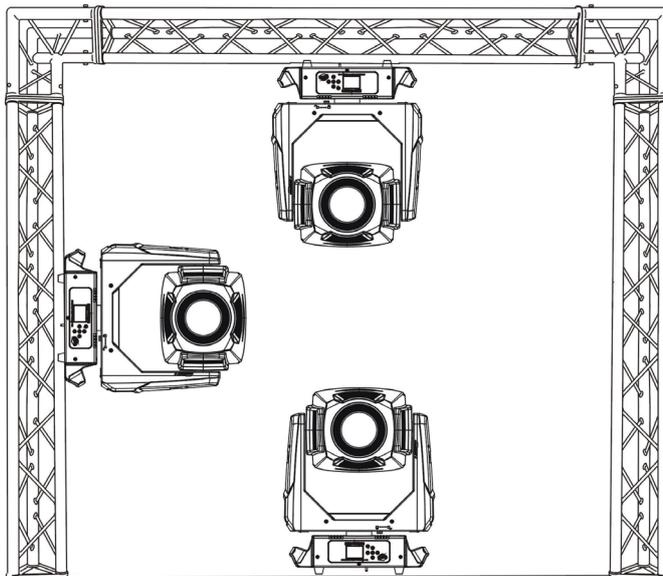
警告：

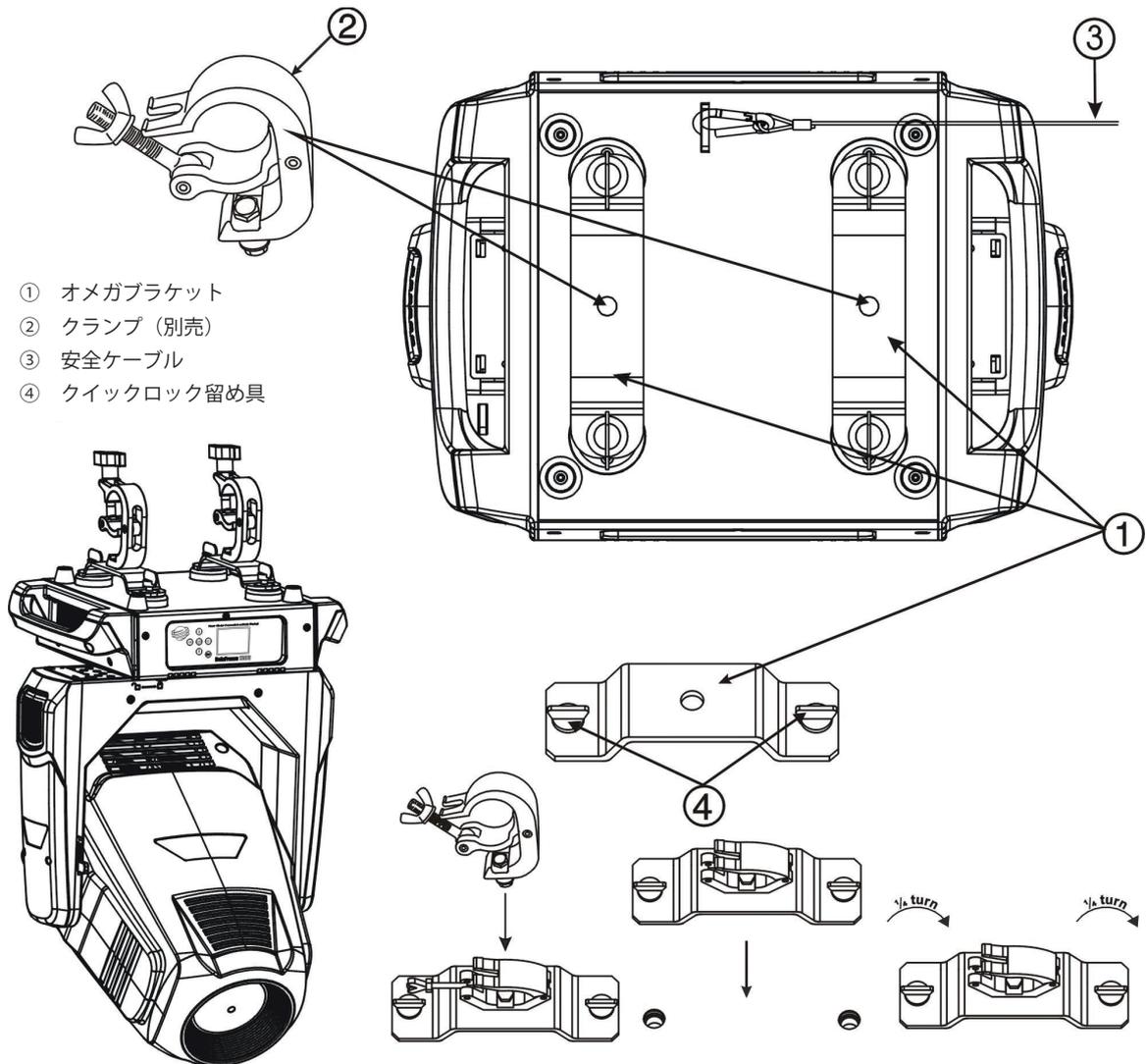
- ・ 設置した装置については、必ず二次安全取付具を用いて固定しなければなりません。適切な安全ケーブルを同梱しています。
- ・ 安全ケーブル取付具には、定格安全係数が 10 のものを使用しなければなりません。
- ・ サードパーティ製クランプを使用することができます。ただし、必ず地域法に準拠し、管轄権を有する当局による承認を取得したクランプを使用してください。
- ・ 器具を下部に設置する場合には、必ず安定した支持面を使用してください。
- ・ 本器具の作動温度範囲は $-10^{\circ}\text{C} \sim 45^{\circ}\text{C}$ ($14^{\circ}\text{F} \sim 113^{\circ}\text{F}$) です。この温度範囲以外では器具を操作しないでください。
- ・ 器具の取付作業や取り外し作業、修理作業を行う際、設置した器具の真下には絶対に立たないでください。
- ・ 操作する前に、必ず有資格者から器具の設置における安全面と技術面に関する承認を取得してください。
- ・ 設置した装置について、必ず有資格者が定期的に検査を実施してください。
- ・ 頭上への取付作業については、必ず資格を有する職員が実施してください。



注意：地域法、ならびに管轄権を有する当局が推奨する手順を全て遵守してください。設置作業については、必ず有資格者が実施してください。

下図に示す向きに器具を設置することができます。





- ① オメガブラケット
- ② クランプ（別売）
- ③ 安全ケーブル
- ④ クイックロック留め具

1. サードパーティ製クランプまたはオメガクランプをオメガブラケットに取り付け、適切なサイズに調整した器具（別途用意すること）を用いて固定します。
2. 組み立てたオメガブラケットと簡易ロック固定具の位置を、器具上部筐体の底部にある穴にそれぞれ合わせます。
3. それぞれの簡易ロック固定具を時計回りに完全に締め付けます。固定具が完全に固定されると、はまった感触が生じ、カチッと音が鳴ります。
4. 2つ目のクランプとブラケットに対して、手順1から手順3までを繰り返します。
5. 器具上部筐体の底部にある取付位置を通して同梱の安全ケーブルを取り付け、トラスシステムなどの安全な設置位置に固定します。設置場所に器具を固定する際には、地域法と推奨安全規格を遵守してください。
6. 設置済のクランプを用いて器具を設置位置に取り付けます。その際、クランプ製造業者の説明書に従ってしっかりと固定します。オメガクランプを使用する場合には、安全装置を閉め、クランプの蝶ナットを完全に締め付けて固定します。
7. 器具を頭上に吊られる前に、設置状態を検査します。

電源

電圧 (VAC)	電流 (A)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	皮相電力 (VA)	力率 (PF)
100	9.3	50	930	930	0.99
120	7.6	60	912	918	0.99
200	4.4	50	880	887	0.97
208	4.2	60	874	873	0.97
220	4.1	50	902	903	0.97
240	3.7	60	888	876	0.97



注記：15A ブレーカーの回路において 100V 未満でこの器具を使用するとブレーカトリップが発生する可能性があります。回路に接続する前に器具によるドロワー（落ち込み）の最大値に対応できることを確認しておく必要があります。

DMX 制御

SolaFrame 1000 は、DMX コンソールによって制御される標準の DMX512 コントロール線によって操作します。

SolaFrame 1000 は、48 チャンネルの DMX512 が必要です。

5 ピン XLR コネクタを使用した 2 芯シールド付きケーブルを使用して器具をコントロール線につなぎます。

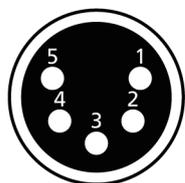
(Belden 9729 の使用を推奨)

2 つの XLR ターミネーションソケットが使用できます:1 つは DMX 入力 of 接続用、もう 1 つは DMX 出力の接続用です (DMX コントロール線上の追加器具へ数珠つなぎの方式で接続する際に使用)

DMX コネクタピン配列

DMX 入力用の DMX ケーブルは、ケーブル末端にオス XLR コネクタを使用する必要があります。DMX を数珠つなぎ式につなぐとき、もう一方のケーブル末端はメス XLR コネクタを使用する必要があります。ケーブル末端は以下の図に示すピン配列のように終端処理をしてください。

DMX 出力 5 ピン
XLR ソケット



DMX 入力 5 ピン
XLR ソケット

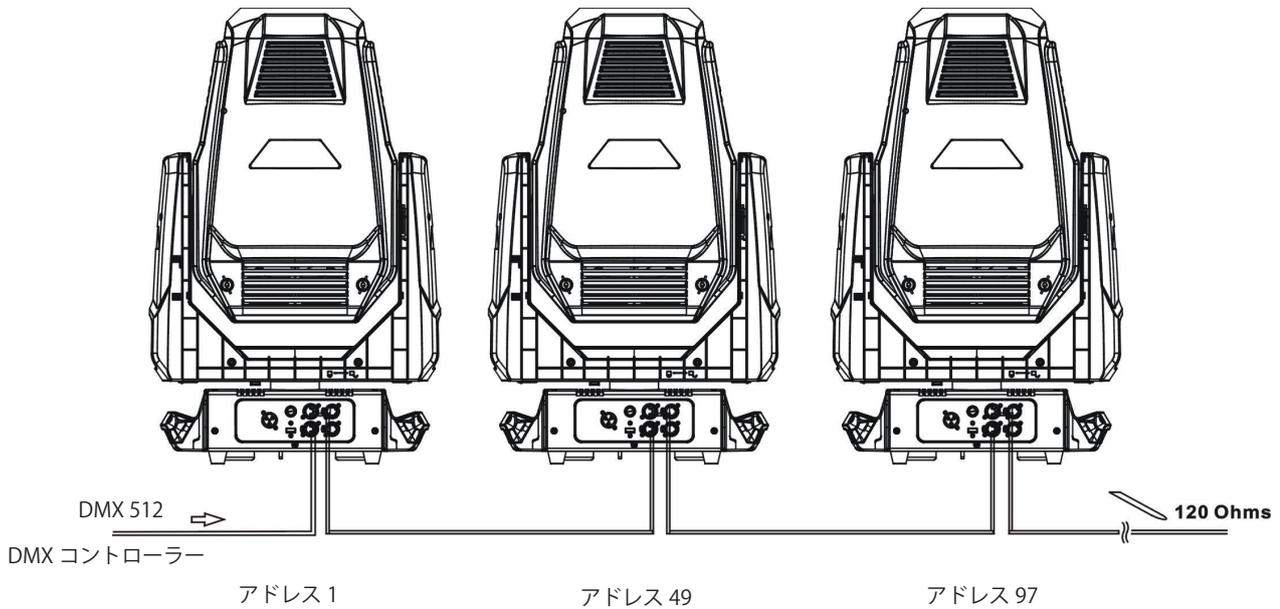


- 1: グランド
- 2: 信号 (-)
- 3: 信号 (+)
- 4: 該当なし
- 5: 該当なし

DMX ケーブルを器具へ接続する

以下の説明は、お使いの器具へ DMX を接続するためのガイドラインです。それぞれの設置環境によって変わる場合があります。

1. DMX 制御ソースの DMX 出力コネクタに DMX データケーブルのオス XLR コネクタを接続します。
2. DMX データケーブルのメス XLR コネクタを DMX 制御をする最初の器具にある DMX 入力コネクタに接続します。
3. 続けてケーブルを各器具の DMX 出力コネクタから制御する次の器具の DMX 入力コネクタに接続して残りの器具をつなげていきます。



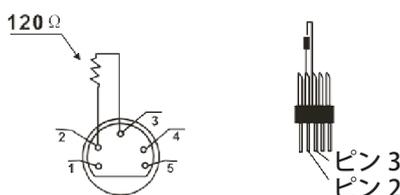
DMX の末端処理

長距離を DMX 制御伝送する、または電気ノイズが発生する環境に設置する場合、電気ノイズによるデジタル制御信号の破損（データの反射）を防ぐために DMX 制御伝送の最後の器具に DMX ターミネーターの使用か抵抗の取付を推奨します。

DMX ターミネーターはピン 2 と 3 の間に 120 Ω の抵抗を取り付けた XLR プラグで、DMX 出力制御伝送の最後の器具にある DMX 出力コネクタに取り付けることができます。このプラグはオプションで販売しています。詳細は購入業者か販売代理店（ウシオライティング）までお問い合わせください。

あるいは、各 DMX 制御伝送の最後の器具にある DMX 出力（メス）ケーブルコネクタに 120 Ω、1/4 ワット（最小）の抵抗を取り付けて接続の終端をします。

1. オス XLR コネクタを分解します。
2. 120 Ω、最小 1/4 ワットの抵抗をピン 2 と 3 の間に半田付けします。
3. XLR コネクタを再び組み立てます。



DMX スタートアドレスの設定

DMX 制御信号を使用する場合は各器具に一意的な DMX スタートアドレスを設定することで、正しい器具が制御信号に反応ようになります。この DMX スタートアドレスは、器具が DMX 制御ソースから送信されるデジタル制御情報をどこから「聞き」始めるかを示すチャンネル番号です。（制御に使用するチャンネルの先頭を指定する番号）

筐体上部にあるユーザーインターフェイスで器具の DMX スタートアドレスを変更します。詳細は、16 ページの「DMX アドレス」を参照してください。



例：SolaFrame 1000 は 48 チャンネル使用します。最初の器具の DMX スタートアドレスを 1 に設定したなら、2 番目の器具を 49 (48 + 1) に設定、3 番目は 97 (49+48) の様に続けて設定していきます。

DMX チャンネル

最新の SolaFrame 1000 用の DMX 制御プロトコルデータは、High End Systems のウェブサイトに掲載されています。

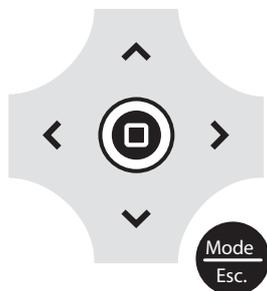
[https://www.highend.com/documentation/SolaFrame 1000/SolaFrame1000-protocol.pdf](https://www.highend.com/documentation/SolaFrame%201000/SolaFrame1000-protocol.pdf)

日本語版は 29 ページの「SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ Rev B」を参照してください。

器具の設定

オンボードユーザーインターフェイスを使用して SolaFrame 1000 の設定を変更することができます。

ユーザーインターフェイスの操作



1. ディスプレイが点滅するまで [Mode/Esc] ボタン  を長押しします。(器具に電源が接続されていない場合にバッテリーからディスプレイに電源が供給されます。)
2. [上、下、右、左] の操作ボタンを押して、メニューを移動します。
3. [Enter] ボタン  を押してメニュー項目を選択します。
4. 選択に従って [上、下、右、左] の操作ボタンを押して選択項目を変更します。
5. [Enter] ボタン  を押して選択項目の変更を確定します。
6. メニューを終了するには、[Mode/Esc] ボタン  を押します。



注記:もし選択を確定するため [Enter] ボタンを押してから、他のボタンを押さなかった場合、10 秒後にユーザーインターフェイスは初期のディスプレイ表示に戻ります。

器具のパラメーター設定

この章では SolaFrame 1000 の構成をして各種設定をする方法を説明をしています。操作ボタンの情報については前ページの「ユーザーインターフェイスの操作」を参照してください。

器具の操作をする前に電源を入れてください。電源がない場合、器具は内蔵バッテリーを使用してユーザーインターフェイスを起動します。

DMX アドレス

操作：メインメニュー→Address

器具の DMX アドレスを設定します。初期値は 001 です。

Info メニュー

タイム情報を設定します。

操作：メインメニュー→Info→Time Info

パラメーター	値	説明
Current Time	XXXX (Hours)	器具の電源が最後に入った時からの器具の稼働時間を時間 (h) で表示。カウンターは電源を切った後にリセットされます。
Ttl Life Hrs	XXXX (Hours)	デバイスの合計稼働時間を時間 (h) で表示。
Last Run Hrs	XXXX (Hours)	器具の電源が最後に入った時からの器具の稼働時間を時間 (h) で表示。
LED Hours	XXXX (Hours)	器具の LED 合計稼働時間を時間 (h) で表示
Timer PIN	Password = XXX	タイマーPINを入力します。タイマーPINの初期値は038です。Clr Last RunパラメーターにアクセスするためにはタイマーPINを入力しなければなりません。
Clr Last Run	<ul style="list-style-type: none">ONOFF	このパラメーターにアクセスするにはタイマーPINを入力しなければなりません。ONを選択すると器具のCurrent Timeパラメーターの値が消去されます。
LED Time PIN	Password = XXX	LEDタイムPINを入力します。LEDタイムPINの初期値は038です。Clear LED Time/パラメーターにアクセスするためにはLEDタイムPINを入力しなければなりません。
Clear LED Time	<ul style="list-style-type: none">ONOFF	LED Hours値をクリアするためにこのパラメーターを使用する前にHigh End Systemsのテクニカルサポートまたはウシオライティングにご連絡ください。 (巻末の連絡先を御覧ください) このパラメーターにアクセスするためにはLEDタイムPINを入力しなければなりません。 ONを選択すると器具のLED Hoursパラメーターが消去されます。

チャンネルの DMX 値を表示

操作：メインメニュー→Info→DMX Value

器具の各チャンネル（器具のパラメーター）の DMX 値を表示します。表示したい（Pan、Tilt など）パラメーターまでスクロールして値を確認します。

器具ヘッド温度を表示

操作：メインメニュー→Info→Head Temp

器具ヘッド（CMY フィルター付近）から読み取った現在の器具温度を表示します。

電源温度を表示

操作：メインメニュー→Info→Power Temp

器具のベース部にある電源から読み取った現在の温度を表示します。これは、電源が過熱していないか判断するための参考になります。

ファン速度の表示

操作：メインメニュー→Info→Fan Speed

器具ファン速度を表示します。（単位 RPM）

センサー状態の表示

操作：メインメニュー→Info→LED Sensor

センサーの状態を表示します。これは、器具がホイールの動きと位置を認識しているか判断するための参考になります。磁石がセンサーを通過すると表示が ON と OFF に切り替わります。

イーサネット IP アドレスの表示

操作：メインメニュー→Info→Ethernet IP

器具のイーサネット IP アドレスを表示します。Set メニューでこの値を変更することができます。19 ページの Access Service Settings を参照してください。

ソフトウェアバージョンの表示

操作：メインメニュー→Info→Software Ver

器具のソフトウェアバージョンを表示します。

Set メニュー

状態オプションの設定

操作：メインメニュー→Set→Status

パラメーター	値	説明
No DMX Mode	<ul style="list-style-type: none"> • Close • Hold • Auto 	DMX無信号時の制御モード。初期値はHoldです。 Close=消灯 Hold=最後の状態を保持 Auto=自動演出実行
Pan Reverse	<ul style="list-style-type: none"> • ON • OFF 	器具のパン動作を反転します。初期値はOFFです。
Tilt Reverse	<ul style="list-style-type: none"> • ON • OFF 	器具のチルト動作を反転します。初期値はOFFです。
Pan Degree	<ul style="list-style-type: none"> • 630 • 540 	器具のパン回転を初期設定の540度から630度に変更します。
Encoders	<ul style="list-style-type: none"> • ON • OFF 	パンとチルト動作のエンコーダーフィードバックをONまたはOFFに変更します。器具を扱う時にエンコーダーをオフにすることで、器具の自動位置復元機能が無効になりパンとチルトを手で動かすことができます。
Pan/Tilt Spd	1-4	パンとチルト動作の速度(スキャンモード)を設定します。初期値は1です。器具を横向き(横吊り、またはアウトリグ)で設置する際にステッピングミスを修正するために、このパラメーターを使用してパンとチルトの動作を微調整します。
Hibernation	<ul style="list-style-type: none"> • OFF • 1-99 minutes 	ハイバーネーションモードでは、器具が設定した時間DMX制御信号を喪失した時にLEDとステッピングモーターの電源が強制的に切られます。初期設定時間は15分です。
Defogger	<ul style="list-style-type: none"> • Defog OnOP • Defog OnPwr • Defog Off 	デフォッガー(前面レンズのヒーター)が有効になる時の設定 <ul style="list-style-type: none"> • Defog OnOP: LEDが0%以上のインテンシティの時にデフォッガーが有効になる • Defog OnPwr: 器具の電源が入っている時にデフォッガーが有効になる(初期設定値) • Defog Off: デフォッガー無効
Dimming Mode	<ul style="list-style-type: none"> • Standard • Theatrical 	調光カーブを設定します。初期値はStandard(標準)です。 Theatrical=劇場に適した設定

入力選択

操作：メインメニュー→ Set → Select Input

器具の制御入力を選択します。

- DMX Only (DMX のみ)
- Art-Net on IP2 (Art-Net の IP2 で始まる設定)
- Art-Net on IP10 (Art-Net の IP10 で始まる設定)
- sACN

Art-Net ユニバースの設定

操作：メインメニュー→ Set → Set Universe

Art-Net 制御入力を使用する際にユニバース (000 - 255) を設定します。

サービス設定へのアクセス

操作：メインメニュー→ Set → Service Setting

パラメーター	値	説明
Service PIN	Password = XXX	サービスPINを入力します。サービスPINの初期設定は050です。Service Setting/パラメーターにアクセスするためにはサービスPINの入力が必要です。
Ethernet IP	XXX.XXX.XXX.XXX	このパラメーターにアクセスするにはサービスPINの入力が必要です。IPアドレスを変更します。IPアドレスの初期設定は002.142.058.034
Ethernet Mask IP	XXX.XXX.XXX.XXX	このパラメーターにアクセスするにはサービスPINの入力が必要です。IPサブネットマスクを変更します。IPサブネットマスクの初期設定は 255.000.000.000
Clr Err Info	<ul style="list-style-type: none">• ON• OFF	このパラメーターにアクセスするにはサービスPINの入力が必要です。エラーを修復した後にこのパラメーターをONに設定するとエラーメッセージが消去されます。初期設定はOFFです。

ファンモードの設定

操作：メインメニュー→ Set → Fans Mode Setting

器具のファンモードを選択します。

- Standard (標準)
- Studio (ファン騒音が低減、ただし器具出力が最大 20% 低下)
- Continuous (一定速度)

ディスプレイ設定の設定

操作：メインメニュー→ Set → Disp.Setting

パラメーター	値	説明
Shutoff Time	02–60 minutes	最後にユーザーインターフェイスボタンを押してからディスプレイがスリープへ移行するまで器具が待機する時間を入力します。初期設定値は5分です。
Flip Display	• ON • OFF	器具を垂直に吊った際にディスプレイを180°反転させます。初期設定値はOFFです。
Key Lock	• ON • OFF	ユーザーインターフェイスをロックします。初期設定値はOFFです。ユーザーインターフェイスボタンがロックされている時にロック解除するには、[Mode/Esc]ボタンを3秒間押し続けます。

温度単位の設定

操作：メインメニュー→ Set → Temp. C/F

器具の温度単位を選択します。

- Celsius (摂氏：初期設定)
- Fahrenheit (華氏)

USBポートを使用した器具のファームウェアアップデート

操作：メインメニュー→ Set → USB Update

1. 器具のファームウェアアップデートファイルはハイエンドシステムズのウェブサイト higend.com から入手可能です。
2. USB ドライブにファームウェアアップデートファイルを保存します。
3. 器具のベース部分に USB ドライブをさし込みます。(USB ポートの位置は 5 ページの器具概要を参照してください)
4. メインメニュー上で、Set → USB Update を選択。器具は USB ドライブを読み込み USB ドライブ上にあるファームウェアアップデートファイルのリストを表示します。適切なファイルを選択して [Enter] ボタンを押します。
5. ソフトウェアから「Update fixture?」のメッセージが表示されアップデート確認があります。操作ボタンを使用して「Yes」を選択して、それから [Enter] ボタンを押します。
 - ファームウェアアップデートが開始します。進行状況モニターでアップデートの経過を表示します。
 - アップデートが完了すると器具は再起動します。そして器具はデータのチェックをしてアップデートを検証します。
 - ディスプレイが初期状態に戻ったらファームウェアのアップデートは完了です
6. 器具から USB ドライブを取り外してください。

器具を工場出荷時の初期設定へリセットする

操作：メインメニュー→ Set → Reset Default

ON を選択して器具を工場出荷時の初期設定へ戻します。

テストメニュー

器具の機械的位置をリセット（ホーム）する。

操作：メインメニュー→ Test → Home

器具の全ての機能をリセット（ホーム）します。またはパン・チルト、カラー、ゴボ、など個別

器具のテスト

操作：メインメニュー→ Test → Self Test

器具のセルフテストプログラムを実行します。テストの実行中は、ディスプレイに「Runnning」と表示され、器具は自動的にセルフテスト工程実行し、各機能をテストします。[Mode/Esc] ボタンを押すとセルフテストを終了してディスプレイは前のメニューに戻ります。

個別チャンネルのテスト

操作：メインメニュー→ Test → Test Channel

個別チャンネルのセルフテストプログラムを実行します。初期設定値は Control です。他のチャンネルを選択してからそのチャンネルのセルフテストを実行してください。

個別チャンネルの手動設定

操作：メインメニュー→ Set → Manual Ctrl

器具の個々のチャンネルを選択してチャンネル値を手動で設定します。手動制御モード中は、全てのエフェクトがキャンセルされ、シャッターはオープン、調光インテンシティは 100% に設定されます。

個別機能の再調整

操作：メインメニュー→ Test → Calibration

このパラメーターを使用する前にハイエンドシステムズのテクニカルサポートまたはウシオライティングにお問い合わせください。（巻末の連絡先を参照ください。）

このパラメーターにアクセスするにはキャリブレーション PIN を入力する必要があります。初期キャリブレーション PIN をは 050 です。器具個々の機能を選択して新しい「ホーム」設定を手動で調整します。

プリセットメニュー

再生設定の設定

操作：メインメニュー→Preset→PlayBack

再生（Playback）設定によって、マスター器具として自動プログラムを実行する、スタンドアローンモードとして実行する、または他のマスター器具から再生情報を受信することができます。

プリセットプログラムでは、マスターとして動作させる1台の器具が必要です。指定したマスター器具に接続されているその他全ての SolaFrame 1000 は、マスター器具から自動プログラムを受信します。



例：マスター器具でシーンのグループをプログラム 1-10 へ編集します。

- Program 2 は Part 1 へ割り付けられています。
- Program 4 は Part 2 へ割り付けられています。
- Program 6 は Part 3 へ割り付けられています。

* スレーブ 1 として割り付けられた器具は Part 1 を再生します。

* スレーブ 2 として割り付けられた器具は Part 2 を再生します。

* スレーブ 3 として割り付けられた器具は Part 3 を再生します。

最適な再生設定を選択する：

- DMX Control：器具を他の再生モードから DMX 制御へ戻します。
- Set To Slave：器具はマスター器具によって決められた自動プログラムを再生します。
- Auto Program：器具はスタンドアローンモードまたはマスター器具として自動プログラムを実行します。Select Prog パラメーターを使用してプログラムを選択してください。（以下の「自動プログラムを選択する」を参照してください。）

自動プログラムを選択する

操作：メインメニュー→Preset→Select Prog

器具がスタンドアローンモードまたはマスター器具として実行する自動プログラムを選択します。

プログラム	範囲	初期設定値
Prog. Part 1	Program 1–Program 10	Program 1
Prog. Part 2	Program 1–Program 10	Program 2
Prog. Part 3	Program 1–Program 10	Program 3

自動プログラムの編集

操作：メインメニュー→Preset→Edit Program

器具がスタンドアローンモードまたはマスター器具として実行する自動プログラムを作成します。（上記の「自動プログラムの選択」を参照）

編集したい自動プログラム（Program 1、Program 2 など）へ入り、それから自動プログラム内の各ステップ（Step 01、Step 02 など）にシーン（SC001、SC002 など）を設定します。最大 64 ステップを設定することができます。SolaFrame 1000 には 250 個のプログラム済みシーンが入っています。または Edit Scene パラメーターを使用してシーンをカスタマイズすることもできます。（次ページの「シーンの編集またはシーンの取り込み（記憶）」を参照してください）

シーンの編集または取り込み（記憶）

操作：メインメニュー→Preset→Edit Scenes

SolaFrame 1000 はユーザーが自動プログラムを組み立てるために使用または編集できる 250 個のプログラム済みシーンが入っています。各シーンは自動プログラムのステップに割り付けができる一連のパラメーター設定（例：カラー、ビームの質とパターン、インテンシティ、フォーカスなど）のスナップショットです。編集したいシーン（Scene 001、Scene 002 など）を選択して、それからシーンのパラメーターを設定するか現在の DMX 入力からシーンのパラメーターと取り込みます。

さらに標準の SolaFrame 1000 機能（パン、チルトなど）に加え、シーンパラメーターには以下のオプションが含まれています。

パラメーター	値	説明
Fade Time	0–255 seconds	シーンを再生する際にパラメーターに適用されるクロスフェードタイムを入力します。
Scene Time	0.2–99.9 seconds	次のシーンが再生される前にどれくらいの時間シーンが再生されるかを入力します。初期設定値は0.3秒です。
Input By Outside		現在のDMX入力からシーンに使用するパラメーター値を取り込みます。

複数シーンの取り込み（記憶）

操作：メインメニュー→Preset→Scenes Input

DMX データの取り込みとそれらのパラメーターを連なるシーンとして記憶できます。記憶したいシーンの範囲となる最初と最後のシーン番号を選択します。器具は入力された DMX データを選択されたシーンへ記憶します。DMX データが変更される度に範囲内の次のシーンをトリガーして記憶します。範囲内の全てのシーンが記憶されるとディスプレイはメインメニューへ戻ります。



注記： DMX データの取り込み中、SolaFrame 1000 は DMX 入力を再生しません；データを取り込むだけになります。結果を確認するには、記憶が完了した後にシーンを編集または再生する必要があります。DMX コントローラーでシーンを準備する時には、ステップ間の全てのパラメーターは 0 秒のクロスフェードにすることをおすすめします。取り込み中は DMX 値を変更すると自動的に次のシーンへ進むので注意してください。

エラーコード

器具に電源を供給するとキャリブレーション（ホーム動作、初期動作）シーケンスを実行して検出されたエラーを表示します。



例：例えばディスプレイに“Err channel is Color wheel”と表示されたら、1つのチャンネルにエラーがあることを表しています。複数のエラーが発生していたら、ディスプレイに2回繰り返して表示してから、器具はリセット（再起動）します。2回のリセット動作後に残ったエラーはリセットだけでは解消されないため、修理サービスが必要です。詳細な対応が必要な場合は販売代理店（ウシオライティング）へご連絡ください。

アニメーションホイール（Animation Wheel）

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- ・ リセット後にアニメーション機構が初期位置へ移動していない場合

アニメーション回転ホイール（Animation_Rot Wheel）

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- ・ リセット後にアニメーション回転機構が初期位置へ移動していない場合

ブレードホイール（Blade Wheel）

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後に特定のブレード名（例えば、Blade 1B または Blade 3A）がつけられたメッセージが表示されます。

- ・ 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- ・ リセット後にブレードホイール機構が初期位置へ移動していない場合

ブレード回転（Blade Rot）

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- ・ リセット後にブレード回転機構が初期位置へ移動していない場合

カラーホイール（Color Wheel）

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- ・ 器具ヘッド部内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ・ ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- ・ リセット後にカラーホイール機構が初期位置へ移動していない場合

CTO ホイール (CTO Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後に CTO 機構が初期位置へ移動していない場合

CMY ホイール (CMY Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後に CMY 機構が初期位置へ移動していない場合

フォーカスホイール (Focus Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後にフォーカス機構が初期位置へ移動していない場合

フロストホイール (Frost Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後にフロスト機構が初期位置へ移動していない場合

ゴボ回転 1 (Gobo Rot 1)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後にゴボ回転ホイール 1 が初期位置へ移動していない場合

ゴボホイール 1 (Gobo Wheel 1)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後にゴボホイール 1 が初期位置へ移動していない場合

ゴボホイール 2 (Gobo Wheel 2)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。

- 磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
- ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
- リセット後にゴボホイール 2 が初期位置へ移動していない場合

アイリスホイール (Iris Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にアイリスが初期位置へ移動していない場合

パン粗調整動作機構 (Pan Coarse movement)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
ヨーク内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にパン動作機構が初期位置へ移動していない場合

プリズムホイール動作機構 (Prism Wheel movement)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にプリズム機構が初期位置へ移動していない場合

プリズム回転ホイール動作機構 (Prism_Rot Wheel movement)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
器具ヘッド内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にプリズム回転機構が初期位置へ移動していない場合

チルト粗調整動作機構 (Tilt Coarse movement)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
ヨーク内の磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にチルト動作機構が初期位置へ移動していない場合

ズームホイール (Zoom Wheel)

以下のいずれかの状態になっている場合、器具のリセット後にこのメッセージが表示されます。
磁気インデックス回路が誤動作を起こした場合（光学式または磁気センサー故障）
ステッピングモーターが動作不良、またはメイン PCB 上の関連した IC ドライバーが不良の場合
リセット後にズーム機構が初期位置へ移動していない場合

クリーニングとメンテナンス

定期的な修理サービスと点検時には以下の点に注意してください：

- デバイスの設置またはパーツに使用している全てのネジがしっかりと締められており腐食していないか確認してください。
- 筐体、レンズ、吊金具、設置箇所（天井、吊り具、トラス）に変形が無いことを確認してください。
- 電動部品は摩損の兆候があってはならず、問題なくスムーズに動作することを確認してください。
- 電源ケーブルは損傷、材料の疲労、土埃の付着が無いことを確認してください。
- 予備部品が必要な場合、販売店より正規部品のみをご注文ください。



注意：保守作業を開始する前に器具の電源を切ってください。

器具の適切な動作状態を維持し、早期の故障を防ぐために定期的な保守を推奨します。

1. レンズにほこりや汚れが蓄積して出力が低下することを避けるために、レンズの内側と外側を定期的に湿った糸クズの出ない布を使用して清掃してください。アルコールや溶剤は絶対に使用しないでください。
2. 最大の風量と効果的な冷却を確実にするためにファンは定期的に清掃してください。これにより光源は可能な限り最適な状態で動作することが確実にになります。

HIGH END SYSTEMS



an **ETC.** Company

Headquarters ■ 2105 Gracy Farms Lane, Austin, TX, 75758 USA

Tel +512 836 2242 ■ Fax +512 837 5290 ■ 24 Hour Urgent Support: +512 836 2242

Web: highend.com ■ © 2019 Electronic Theatre Controls, Inc.

Product information and specifications subject to change. ETC intends this document to be provided in its entirety.

SolaFrame 1000 User Manual ■ Version 1.1 ■ Rev B ■ Released 2019-03

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ Rev B

(ファームウェアバージョン 1.2.8 以上)

標準プロトコル (Standard Protocol)			
チャンネル	機能	チャンネル	機能
1	パン 粗調整	25	ブレード 4 角度 A
2	パン 微調整	26	ブレード 4 角度 B
3	チルト 粗調整	27	フレーム回転 粗調整
4	チルト 微調整	28	フレーム回転 微調整
5	カラーミックスファンクション	29	アニメーション 機能
6	シアン	30	アニメーション 回転
7	マゼンタ	31	プリズム/ディヒュージョン機能
8	イエロー	32	プリズム 回転 粗調整
9	CTO (色温度可変)	33	プリズム 回転 微調整
10	固定カラー 機能	34	ディヒュージョン (拡散フィルタ)
11	固定カラー 位置	35	フォーカス 粗調整
12	ゴボ 1 機能	36	フォーカス 微調整
13	ゴボ 1 位置	37	ズーム 粗調整
14	ゴボ 2 機能	38	ズーム 微調整
15	ゴボ 2 位置	39	アイリス
16	ゴボ 2 回転機能	40	シャッター/LED 機能
17	ゴボ 2 回転 粗調整	41	シャッター/LED
18	ゴボ 2 回転 微調整	42	調光 粗調整
19	ブレード 1 角度 A	43	調光 微調整
20	ブレード 1 角度 B	44	LED アニメーション
21	ブレード 2 角度 A	45	LED のアニメーション 速度
22	ブレード 2 角度 B	46	LED アニメーション クロスフェード
23	ブレード 3 角度 A	47	エムスピード
24	ブレード 3 角度 B	48	制御

ETC リファレンスガイド
High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

SolaFrame 1000 標準プロトコル

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定
1 / 2	パン (粗調整・微調整)	(注8)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767
3 / 4	チルト(粗調整・微調整)	(注8)	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767
5	カラーミックス機能	ピュアミックス(通常カラーミックス)	0	31	0%	12%	00h	1Fh	0
		サイクル(自動カラー変化)	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		ランダム(自動カラーチェイス)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		未使用(注5)	64	255	25%	100%	40h	FFh	
6 7 8	シアン マゼンタ イエロー	ピュアミックス							255
		飽和色(最大濃度)からオープン(カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	
		サイクルとランダムモード(スキャン速度はシアンチャンネルで制御)							
		最低速度から最高速度	0	255	0%	100%	00h	FFh	
9	CTO(色温度可変)	飽和色(最大濃度)からオープン(カラーなし)	0	255	0%	100%	00h	FFh	255
10	固定カラー機能	インデックス(位置調整)(注1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	48
		順回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh	
		逆回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh	
		連続(注1)	48	63	19%	25%	30h	3Fh	
		速いスキャン	64	79	25%	31%	40h	4Fh	
		ランダム	80	95	31%	37%	50h	5Fh	
		未使用(注5)	96	255	38%	100%	60h	FFh	

ETC リファレンスガイド
High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
11	固定カラー位置	インデックス							0	
		オープン(ホワイト)	0	16	0%	6%	00h	10h		
		オープン/レッド	17	32	7%	13%	11h	20h		
		レッド	33	48	13%	19%	21h	30h		
		レッド/ライトブルー	49	64	19%	25%	31h	40h		
		ライトブルー	65	80	25%	31%	41h	50h		
		ライトブルー/グリーン	81	96	32%	38%	51h	60h		
		グリーン	97	112	38%	44%	61h	70h		
		グリーン/TM-30	113	128	44%	50%	71h	80h		
		TM-30	129	144	51%	56%	81h	90h		
		TM-30/オレンジ	145	160	57%	63%	91h	A0h		
		オレンジ	161	176	63%	69%	A1h	B0h		
		オレンジ/ダークブルー	177	192	69%	75%	B1h	C0h		
		ダークブルー	193	208	76%	82%	C1h	D0h		
		ダークブルー/オープン	209	224	82%	88%	D1h	E0h		
		オープン(ホワイト)	225	255	88%	100%	E1h	FFh		
		スキャンモード								
		オープン/レッド	0	35	0%	14%	00h	23h		
		レッド/ライトブルー	36	71	14%	28%	24h	47h		
		ライトブルー/グリーン	72	107	28%	42%	48h	6Bh		
		グリーン/TM-30	108	143	42%	56%	6Ch	8Fh		
		TM-30/オレンジ	144	179	56%	70%	90h	B3h		
		オレンジ/ダークブルー	180	215	71%	84%	B4h	D7h		
		ダークブルー/オープン	216	255	85%	100%	D8h	FFh		
		スピントランダムモード								
		停止～速い	0	255	0%	100%	00h	FFh		
		連続モード								
位置調整 0°～360°	0	255	0%	100%	00h	FFh				
12	ゴボ1機能	インデックス(位置調整) (注1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 ホイール回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 ホイール回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		スキャン	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ランダム	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用(注5)	80	255	31%	100%	50h	FFh		

ETC リファレンスガイド
High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
13	ゴボ 1 位置	インデックスモード							0	
		オープン	0	24	0%	9%	00h	18h		
		トンネル	25	49	10%	19%	19h	31h		
		トライアングル	50	74	20%	29%	32h	4Ah		
		オーガニック	75	99	29%	39%	4Bh	63h		
		シャッター	100	124	39%	49%	64h	7Ch		
		アブストラクト	125	149	49%	58%	7Dh	95h		
		コボル	150	174	59%	68%	96h	AEh		
		エンドグレイ	175	199	69%	78%	AFh	C7h		
		ワーブド	200	224	78%	88%	C8h	E0h		
		オープン	225	255	88%	100%	E1h	FFh		
		スピンとランダムモード								
		回転停止	0	3	0%	1%	00h	03h		
		遅い～速い	4	255	2%	100%	04h	FFh		
		スキャンモード								
		オープン/トンネル	0	27	0%	11%	00h	1Bh		
		トンネル/トライアングル	28	55	11%	22%	1Ch	37h		
		トライアングル/オーガニック	56	83	22%	33%	38h	53h		
		オーガニック/シャッター	84	111	33%	44%	54h	6Fh		
		シャッター/アブストラクト	112	139	44%	55%	70h	8Bh		
		アブストラクト/コボル	140	167	55%	65%	8Ch	A7h		
コボル/エンドグレイ	168	195	66%	76%	A8h	C3h				
エンドグレイ/ワーブド	196	223	77%	87%	C4h	DFh				
ワーブド/オープン	224	255	88%	100%	E0h	FFh				
14	ゴボ 2 機能	インデックス(位置調整) (注 1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 ホイール回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 ホイール回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		スキャン	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		ランダム	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用(注 5)	80	255	31%	100%	50h	FFh		

ETC リファレンスガイド
High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
15	ゴボ 2 位置	インデックスモード							0	
		オープン	0	27	0%	11%	00h	1Bh		
		バー	28	55	11%	22%	1Ch	37h		
		ストリップストリプス	56	83	22%	33%	38h	53h		
		フラックド	84	111	33%	44%	54h	6Fh		
		スターボルバー	112	139	44%	55%	70h	8Bh		
		ピンホイールドット	140	167	55%	65%	8Ch	A7h		
		アイス	168	195	66%	76%	A8h	C3h		
		シャワー	196	223	77%	87%	C4h	DFh		
		オープン	224	225	88%	88%	E0h	E1h		
		スキャンモード								
		回転停止	0	3	0%	1%	00h	03h		
		遅い～速い	4	255	2%	100%	04h	FFh		
		スピンとランダムモード								
		オープン/バー	0	31	0%	12%	00h	1Fh		
		バー/ストリップストリプス	32	63	13%	25%	20h	3Fh		
		ストリップストリプス/フラックド	64	95	25%	37%	40h	5Fh		
		フラックド/スターボルバー	96	127	38%	50%	60h	7Fh		
		スターボルバー/ピンホイールドット	128	159	50%	62%	80h	9Fh		
		ピンホイールドット/アイス	160	191	63%	75%	A0h	BFh		
アイス/シャワー	192	223	75%	87%	C0h	DFh				
シャワー/オープン	224	255	88%	100%	E0h	FFh				
16	ゴボ 2 回転機能	インデックス(注1)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		順方向 回転	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		逆方向 回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		順方向 ストロボ回転 (ゴボアニメーション)	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		逆方向 ストロボ回転 (ゴボアニメーション)	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		未使用 (注5)	80	255	31%	100%	50h	FFh		
17 / 18	ゴボ 2 回転 (粗調整/微調整)	インデックス(位置調整)/ブリンクモード							32767	
		0°~359°	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		順方向/逆方向/順方向ストロボ/逆方向ストロボ 回転モード								
		回転 停止	0	1023	0%	2%	0000h	03FFh		
回転 遅い～速い	1024	65535	2%	100%	0400h	FFFFh				
19	ブレード 1 角度 A (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
20	ブレード 1 角度 B (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
21	ブレード 2 角度 A (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
22	ブレード 2 角度 B (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	

ETC リファレンスガイド

High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定	
23	ブレード3 角度 A (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
24	ブレード3 角度 B (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
25	ブレード4 角度 A (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
26	ブレード4 角度 B (注6)	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
27 / 28	フレーム回転 (粗調整・微調整)	フレーム角度 正の方向	0	32766	0%	50%	0000h	7FFEh	0	
		フレーム角度 0度	32767	32767	50%	50%	7FFFh	7FFFh		
		フレーム角度 負の方向	62768	65535	96%	100%	F530h	FFFFh		
29	アニメーション機能	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
30	アニメーション回転	順方向回転 速度 停止～速い	0	63	0%	25%	00h	3Fh	0	
		逆方向回転 速度 停止～速い	64	127	25%	50%	40h	7Fh		
		順方向ストロボ回転 停止～速い	128	191	50%	75%	80h	BFh		
		逆方向ストロボ回転 停止～速い	192	255	75%	100%	C0h	FFh		
31	プリズム/ ディヒュージョン モード	外れた状態(注7)	0	15	0%	6%	00h	0Fh	0	
		連続	16	31	6%	12%	10h	1Fh		
		順方向回転	32	47	13%	18%	20h	2Fh		
		逆方向回転	48	63	19%	25%	30h	3Fh		
		順方向ストロボ回転 (エフェクトアニメート)	64	79	25%	31%	40h	4Fh		
		逆方向ストロボ回転 (エフェクトアニメート)	80	95	31%	37%	50h	5Fh		
		未使用(注5)	96	255	38%	100%	60h	FFh		
32 / 33	プリズム回転 (粗調整・微調整)	連続モード								32767
		0度～360度	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh		
		順方向/逆方向/順方向ストロボ/逆方向ストロボ 回転モード								
		回転 停止	0	1023	0%	2%	0000h	03FFh		
	回転 遅い～速い	1024	65535	2%	100%	0400h	FFFFh			
34	ディヒュージョン	外れた状態から挿入状態	0	255	0%	100%	00h	FFh	0	
35 / 36	フォーカス (粗調整・微調整)	フォーカス インからアウト	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
37 / 38	ズーム (粗調整・微調整)	ズーム インからアウト	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	32767	
39	アイリス	クローズからオープン	0	255	0%	100%	00h	FFh	255	

ETC リファレンスガイド

High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定
40	シャッター/LED 機能	通常シャッター機能	0	31	0%	12%	00h	1Fh	0
		ランダム ランダムストロボ	32	63	13%	25%	20h	3Fh	
		同期ランダムストロボ(注3)	64	95	25%	37%	40h	5Fh	
		未使用(注5)	96	255	38%	100%	60h	FFh	
41	シャッター/LED	通常/ランダム/同期ランダム シャッター機能							255
		閉じる	0	23	0%	9%	00h	17h	
		ストロボレート(遅い~速い)	24	229	9%	90%	18h	E5h	
		開く	230	255	90%	100%	E6h	FFh	
42 / 43	調光 (粗調整・微調整)	消灯~最大	0	65535	0%	100%	0000h	FFFFh	0
44	LEDアニメーション (注2)	マクロ オフ	0	3	0%	1%	00h	03h	0
		LからR -1	4	7	2%	3%	04h	07h	
		LからR -2	8	11	3%	4%	08h	0Bh	
		LからR -3	12	15	5%	6%	0Ch	0Fh	
		RからL -1	16	19	6%	7%	10h	13h	
		RからL -2	20	23	8%	9%	14h	17h	
		RからL -3	24	27	9%	11%	18h	1Bh	
		スキャン -1	28	31	11%	12%	1Ch	1Fh	
		スキャン -2	32	35	13%	14%	20h	23h	
		スキャン -3	36	39	14%	15%	24h	27h	
		反転 LからR -1	40	43	16%	17%	28h	2Bh	
		反転 LからR -2	44	47	17%	18%	2Ch	2Fh	
		反転 LからR -3	48	51	19%	20%	30h	33h	
		反転 RからL -1	52	55	20%	22%	34h	37h	
		反転 RからL -2	56	59	22%	23%	38h	3Bh	
		反転 RからL -3	60	63	24%	25%	3Ch	3Fh	
		反転 スキャン -1	64	67	25%	26%	40h	43h	
		反転 スキャン -2	68	71	27%	28%	44h	47h	
		反転 スキャン -3	72	75	28%	29%	48h	4Bh	
		Out / In -2	76	79	30%	31%	4Ch	4Fh	
		Out / In -4	80	83	31%	33%	50h	53h	
		In / Out -2	84	87	33%	34%	54h	57h	
		Out / In / Out -2	88	91	35%	36%	58h	5Bh	
		交互 -4	92	95	36%	37%	5Ch	5Fh	
...									
未使用(注5)	96	255	38%	100%	60h	FFh			
45	LEDアニメーション 速度	停止	0	0	0%	0%	00h	00h	128
		速度 遅くなる	1	127	0%	50%	01h	7Fh	
		プログラムされた速度 x 1	128	128	50%	50%	80h	80h	
		速度 早くなる	129	255	51%	100%	81h	FFh	

ETC リファレンスガイド

High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

チャンネル	機能	説明	デシマル 低	デシマル 高	パーセント 低	パーセント 高	ヘキサ 低	ヘキサ 高	コント ローラー 標準設定		
46	LEDアニメーション クロスフェード	停止	0	0	0%	0%	00h	00h	128		
		速度 遅くなる	1	127	0%	50%	01h	7Fh			
		プログラムされた速度 × 1	128	128	50%	50%	80h	80h			
		速度 早くなる	129	255	51%	100%	81h	FFh			
46	エムスピード	無効	0	3	0%	1%	00h	03h	0		
		最長(252.7秒)から最短(0.15秒)	4	255	2%	100%	04h	FFh			
48	制御 (注4)	制御チャンネルはクロスフェードしないでください。シャッターチャンネルの設定は不要です。									
		セーフ(通常操作時)	0	9	0%	4%	00h	09h	0		
		未使用(注5)	10	19	4%	7%	0Ah	13h			
		ディスプレイ消灯(20パケット送信後)	20	28	8%	11%	14h	1Ch			
		ディスプレイ点灯(20パケット送信後)	29	35	11%	14%	1Dh	23h			
		未使用(注5)	36	48	14%	19%	24h	30h			
		すべてホーム(20パケット送信後)	49	68	19%	27%	31h	44h			
		シャットダウン(80パケット送信後)	69	75	27%	29%	45h	4Bh			
		ファン制御モード									
		スタジオファン制御モード (20パケット送信後)	76	82	30%	32%	4Ch	52h			
		連続ファン制御モード (20パケット送信後)	83	89	33%	35%	53h	59h			
		標準ファン制御モード (20パケット送信後)	90	96	35%	38%	5Ah	60h			
		スタジオ連続ファン制御モード	97	103	38%	40%	61h	67h			
		パン・チルトモーター無効	104	110	41%	43%	68h	6Eh			
		調光モード - 100Hz	111	113	44%	44%	6Fh	71h			
		調光モード - 2.4kHz	114	116	45%	45%	72h	74h			
		調光モード - 16kHz	117	119	46%	47%	75h	77h			
		未使用(注5)	120	160	47%	63%	78h	A0h			
		内蔵プログラム1シーン1-8 EEPROM	161	171	63%	67%	A1h	ABh			
		内蔵プログラム2シーン9-16 EEPROM	172	182	67%	71%	ACh	B6h			
		内蔵プログラム3シーン17-24 EEPROM	183	193	72%	76%	B7h	C1h			
		内蔵プログラム4シーン25-32 EEPROM	194	204	76%	80%	C2h	CCh			
		内蔵プログラム5シーン33-40 EEPROM	205	215	80%	84%	CDh	D7h			
内蔵プログラム6シーン41-48 EEPROM	216	226	85%	89%	D8h	E2h					
内蔵プログラム7シーン49-56 EEPROM	227	237	89%	93%	E3h	EDh					
未使用(注5)	238	255	93%	100%	Eh	FFh					

ETC リファレンスガイド

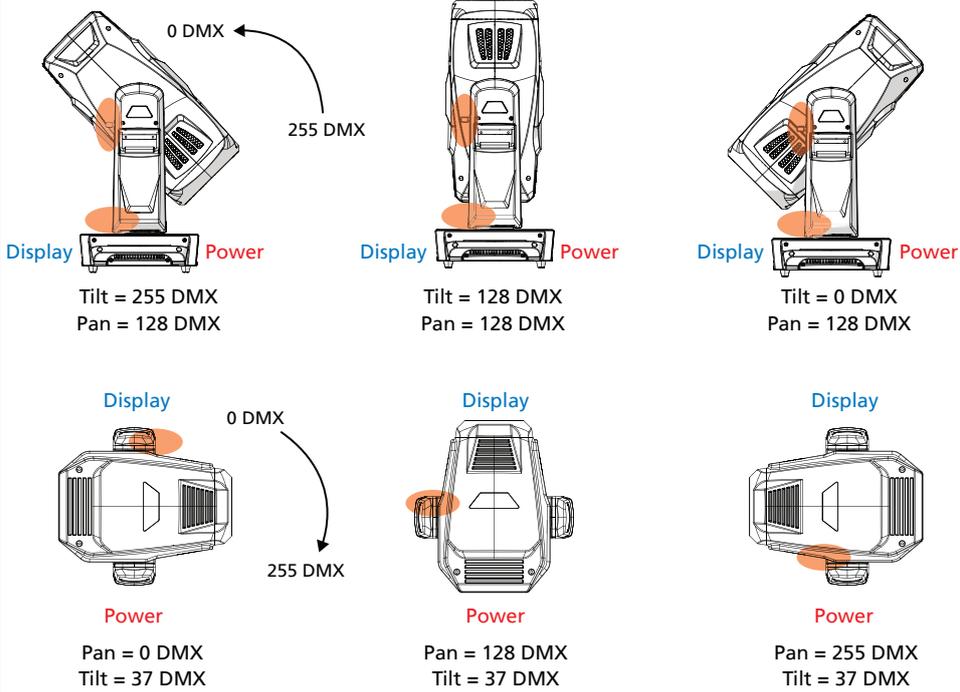
High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

注記

1	<p>連続/インデックスモードでは255 から0、0 から255 へ変化する際は最速の経路を通過します。 連続モードのカラーホイール口径の中心値は以下の通りです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>カラー</th> <th>カラーDMX値の中央</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オープン(ホワイト)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>レッド</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>ライトブルー</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>グリーン</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>TM-30</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>オレンジ</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>ダークブルー</td> <td>219</td> </tr> </tbody> </table>	カラー	カラーDMX値の中央	オープン(ホワイト)	0	レッド	36	ライトブルー	73	グリーン	109	TM-30	146	オレンジ	182	ダークブルー	219
	カラー	カラーDMX値の中央															
オープン(ホワイト)	0																
レッド	36																
ライトブルー	73																
グリーン	109																
TM-30	146																
オレンジ	182																
ダークブルー	219																
2	<p>マクロ操作は独立しています。クロスフェードとスピードチャンネルは、個別のマクロのステップでプログラムされたスピードの乗数として機能します。</p> <p>スピード/クロスフェードチャンネル操作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>チャンネル</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>再生またはクロスフェード停止</td> </tr> <tr> <td>1-127</td> <td>再生速度/クロスフェードタイム 減少(* < 1)</td> </tr> <tr> <td>128</td> <td>プログラムされた再生またはクロスフェード速度(* 1)</td> </tr> <tr> <td>129-255</td> <td>再生速度/クロスフェードタイム 増加(* > 1)</td> </tr> </tbody> </table>	チャンネル	説明	0	再生またはクロスフェード停止	1-127	再生速度/クロスフェードタイム 減少(* < 1)	128	プログラムされた再生またはクロスフェード速度(* 1)	129-255	再生速度/クロスフェードタイム 増加(* > 1)						
チャンネル	説明																
0	再生またはクロスフェード停止																
1-127	再生速度/クロスフェードタイム 減少(* < 1)																
128	プログラムされた再生またはクロスフェード速度(* 1)																
129-255	再生速度/クロスフェードタイム 増加(* > 1)																
3	同期ランダムストロボは、器具を跨いでも同期します。																
4	器具の電源が切られた場合でも選択されたモードは維持します。																
5	未使用の範囲は、コントローラーの初期値に準じて機能します。																
6	<p>フレーミングブレードは以下の図のように配置されています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>Pan & Tilt locks facing wall. View as projected on the wall.</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>Pan & Tilt locks facing viewer. View looking at the output lens.</p> </div> </div>																
7	ディヒュージョンとプリズムは同一平面位置にあります。同時に両方を使用する場合、プリズムが光軸上に入ります。																

DMX器具方向
 (Tilt「チルト」動作範囲:25°、Pan「パン」動作範囲:540°)
 (パンとチルトロックの位置はオレンジ色で示しています。)

8



9

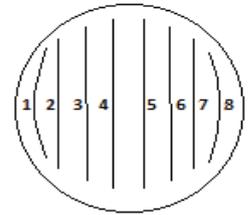
RDM製造業者ID:0x4c52

10

RDMデバイスID:
 • SolaFrame 1000: 0x544
 • SolaFrame 1000 High CRI:0x548

SolaFrame 1000 LED マクロ

すべてのマクロは、器具のパンロックが自分の側を向いてテーブルに設置された状態であると想定して、左から右へ定義されます。LED 1 は左側で、LED 8 は右側にあります。



マクロ 1 –LからR– 1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	0	0	0	0	0	0	0
2	0	255	0	0	0	0	0	0
3	0	0	255	0	0	0	0	0
4	0	0	0	255	0	0	0	0
5	0	0	0	0	255	0	0	0
6	0	0	0	0	0	255	0	0
7	0	0	0	0	0	0	255	0
8	0	0	0	0	0	0	0	255

マクロ 2 –LからR– 2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	0	0	0	0	0	0
2	0	0	255	255	0	0	0	0
3	0	0	0	0	255	255	0	0
4	0	0	0	0	0	0	255	255

マクロ 3 –LからR– 3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	0	0	0	0	0
2	0	255	255	255	0	0	0	0
3	0	0	255	255	255	0	0	0
4	0	0	0	255	255	255	0	0
5	0	0	0	0	255	255	255	0
6	0	0	0	0	0	255	255	255

マクロ 4 –RからL– 1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	0	0	0	0	255
2	0	0	0	0	0	0	255	0
3	0	0	0	0	0	255	0	0
4	0	0	0	0	255	0	0	0
5	0	0	0	255	0	0	0	0
6	0	0	255	0	0	0	0	0
7	0	255	0	0	0	0	0	0
8	255	0	0	0	0	0	0	0

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

マクロ5-RからL-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	0	0	0	255	255
2	0	0	0	0	255	255	0	0
3	0	0	255	255	0	0	0	0
4	255	255	0	0	0	0	0	0

マクロ6-RからL-3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	0	0	255	255	255
2	0	0	0	0	255	255	255	0
3	0	0	0	255	255	255	0	0
4	0	0	255	255	255	0	0	0
5	0	255	255	255	0	0	0	0
6	255	255	255	0	0	0	0	0

マクロ7-スキャン-1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	0	0	0	0	0	0	0
2	0	255	0	0	0	0	0	0
3	0	0	255	0	0	0	0	0
4	0	0	0	255	0	0	0	0
5	0	0	0	0	255	0	0	0
6	0	0	0	0	0	255	0	0
7	0	0	0	0	0	0	255	0
8	0	0	0	0	0	0	0	255
9	0	0	0	0	0	0	255	0
10	0	0	0	0	0	255	0	0
11	0	0	0	0	255	0	0	0
12	0	0	0	255	0	0	0	0
13	0	0	255	0	0	0	0	0
14	0	255	0	0	0	0	0	0

マクロ8-スキャン-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	0	0	0	0	0	0
2	0	0	255	255	0	0	0	0
3	0	0	0	0	255	255	0	0
4	0	0	0	0	0	0	255	255
5	0	0	0	0	255	255	0	0
6	0	0	255	255	0	0	0	0

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

マクロ 9 – スキャン 3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	0	0	0	0	0
2	0	255	255	255	0	0	0	0
3	0	0	255	255	255	0	0	0
4	0	0	0	255	255	255	0	0
5	0	0	0	0	255	255	255	0
6	0	0	0	0	0	255	255	255
7	0	0	0	0	255	255	255	0
8	0	0	0	255	255	255	0	0
9	0	0	255	255	255	0	0	0
10	0	255	255	255	0	0	0	0

マクロ 10 – インポート (反転) L から R – 1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	255	255	255	255	255	255	255
2	255	0	255	255	255	255	255	255
3	255	255	0	255	255	255	255	255
4	255	255	255	0	255	255	255	255
5	255	255	255	255	0	255	255	255
6	255	255	255	255	255	0	255	255
7	255	255	255	255	255	255	0	255
8	255	255	255	255	255	255	255	0

マクロ 11 – インポート (反転) L から R – 2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	255	255	255	255	255	255
2	255	255	0	0	255	255	255	255
3	255	255	255	255	0	0	255	255
4	255	255	255	255	255	255	0	0

マクロ 12 – インポート (反転) L から R – 3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	255	255	255	255	255
2	255	0	0	0	255	255	255	255
3	255	255	0	0	0	255	255	255
4	255	255	255	0	0	0	255	255
5	255	255	255	255	0	0	0	255
6	255	255	255	255	255	0	0	0

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

マクロ13 –インバート(反転)RからL-1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	255	255	255	255	0
2	255	255	255	255	255	255	0	255
3	255	255	255	255	255	0	255	255
4	255	255	255	255	0	255	255	255
5	255	255	255	0	255	255	255	255
6	255	255	0	255	255	255	255	255
7	255	0	255	255	255	255	255	255
8	0	255	255	255	255	255	255	255

マクロ14 –インバート(反転)RからL-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	255	255	255	0	0
2	255	255	255	255	0	0	255	255
3	255	255	0	0	255	255	255	255
4	0	0	255	255	255	255	255	255

マクロ15 –インバート(反転)RからL-3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	255	255	0	0	0
2	255	255	255	255	0	0	0	255
3	255	255	255	0	0	0	255	255
4	255	255	0	0	0	255	255	255
5	255	0	0	0	255	255	255	255
6	0	0	0	255	255	255	255	255

マクロ16 –インバート(反転)スキャン-1								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	255	255	255	255	255	255	255
2	255	0	255	255	255	255	255	255
3	255	255	0	255	255	255	255	255
4	255	255	255	0	255	255	255	255
5	255	255	255	255	0	255	255	255
6	255	255	255	255	255	0	255	255
7	255	255	255	255	255	255	0	255
8	255	255	255	255	255	255	255	0
9	255	255	255	255	255	255	0	255
10	255	255	255	255	255	0	255	255
11	255	255	255	255	0	255	255	255
12	255	255	255	0	255	255	255	255
13	255	255	0	255	255	255	255	255
14	255	0	255	255	255	255	255	255

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

マクロ17-インバート(反転)スキャン-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	255	255	255	255	255	255
2	255	255	0	0	255	255	255	255
3	255	255	255	255	0	0	255	255
4	255	255	255	255	255	255	0	0
5	255	255	255	255	0	0	255	255
6	255	255	0	0	255	255	255	255

マクロ18-インバート(反転)スキャン-3								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	255	255	255	255	255
2	255	0	0	0	255	255	255	255
3	255	255	0	0	0	255	255	255
4	255	255	255	0	0	0	255	255
5	255	255	255	255	0	0	0	255
6	255	255	255	255	255	0	0	0
7	255	255	255	255	0	0	0	255
8	255	255	255	0	0	0	255	255
9	255	255	0	0	0	255	255	255
10	255	0	0	0	255	255	255	255

マクロ19-アウト/イン-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	0	0	0	0	0	0	255
2	0	255	0	0	0	0	255	0
3	0	0	255	0	0	255	0	0
4	0	0	0	255	255	0	0	0

マクロ20-アウト/イン-4								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	0	0	0	0	255	255
2	0	0	255	255	255	255	0	0

マクロ21-イン/アウト-2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	0	0	0	255	255	0	0	0
2	0	0	255	0	0	255	0	0
3	0	255	0	0	0	0	255	0
4	255	0	0	0	0	0	0	255

ETC リファレンスガイド
 High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

マクロ2 2 –アウト/イン/アウト– 2								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	0	0	0	0	0	0	255
2	0	255	0	0	0	0	255	0
3	0	0	255	0	0	255	0	0
4	0	0	0	255	255	0	0	0
5	0	0	255	0	0	255	0	0
6	0	255	0	0	0	0	255	0

マクロ2 3 –オルタネイト– 4								
Step	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4	LED 5	LED 6	LED 7	LED 8
1	255	255	255	255	0	0	0	0
2	0	0	0	0	255	255	255	255

ETC リファレンスガイド High End Systems SolaFrame 1000 DMX チャンネルマップ

リビジョン履歴

リビジョン	変更点	公開日
B	Updated the 16-bit function data. Added the Dimming Mode pulse width modulation (PWM) frequency selections to Channel 48, Control. Added the DMX orientation graphic to the Notes. Added the LED Macros section.	July 2021
A	Initial release	2018

日本語 (Japanese) Ver2.0 2022/06/20

ウシオライティング株式会社

東京本社 〒 104-0032 東京都中央区八丁堀 2-9-1 RBM 東八重洲ビル Tel : 03-3552-8264 (直)

大阪事業所 〒 577-0067 大阪府東大阪市高井田西 6-5-32 Tel : 06-6734-6090 (直)

つくばテクニカルセンター 〒 300-2635 茨城県つくば市東光台 5-2-4 Tel : 029-847-7421 (直)

<https://www.ushio-pro.com/entertainment/>

ウシオライティング株式会社は ETC/High End Systems ブランドの正規輸入総代理店です。